

燃料電池自動車（FCV）納車セレモニー

燃料電池自動車（FCV）納車セレモニーを行いました。

道では、北海道地球温暖化防止対策条例において、平成20年度に開催された北海道洞爺湖サミット初日である7月7日を道民のみなさんに温暖化対策の重要性を再認識してもらう機会とするため、「北海道クールアース・デイ」と定めています。

この大切な日に、水素を燃料とし、走行時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素を排出しない究極のエコカーといわれる燃料電池自動車（FCV）を、道の公用車として初めて導入し、北海道庁赤れんが庁舎前庭（札幌市内）でセレモニーを開催しました。

セレモニーには、志賀谷北海道議会環境生活委員会委員長様をはじめ、産学官で構成される北海道水素イノベーション推進協議会のメンバーのみなさんに参加いただき、FCVのゴールデンキー受け渡し、フォトセッション等を行いました。

今後も、FCVの普及や水素サプライチェーンの展開など水素エネルギー利活用取組を推進してまいります。

開催日時 平成29年7月7日（金曜日）午前11時から午前11時25分まで

開催場所 北海道庁赤れんが庁舎前庭（札幌市中央区）

次第

- 1 あいさつ 北海道知事 高橋はるみ
- 2 ゴールデンキー受渡
- 3 花束贈呈
- 4 臨席者紹介
- 5 フォトセッション（北海道水素イノベーション推進協議会のメンバーの皆様と）
- 6 政策ブリーフィング
- 7 FCVの構造説明

出席者（敬称略）

知事	高橋はるみ
北海道議会環境生活委員会委員長	志賀谷 隆
北海道水素イノベーション推進協議会メンバー	
北海商科大学教授（協議会座長）	田村 亨
札幌市副市長	吉岡 亨
室蘭市長	青山 剛
鹿追町長	吉田 弘志
北海道経済連合会会長	高橋 賢友
エア・ウォーター株式会社常務取締役北海道代表北海道支社長	曾我部 康
トヨタ自動車㈱国内販売部地域渉外部長	成瀬 明
（キープレゼンター） 札幌トヨペット株式会社代表取締役社長	沖田 俊弥
（花束贈呈者） 札幌トヨペット株式会社専務取締役	石黒 栄一



札幌トヨペット株式会社 沖田社長から高橋知事へのゴールデンキー受渡



フォトセッション（北海道水素イノベーション推進協議会のメンバーの皆様と）

（左から）札幌トヨペット株式会社 沖田社長、トヨタ自動車株式会社 成瀬部長、エア・ウォーター株式会社 曾我部常務取締役、北海道経済連合会 高橋会長、 北海商科大学 田村教授、（FCV をはさみ）高橋知事、北海道議会環境生活委員会 志賀谷委員長、札幌市 吉岡副市長、室蘭市 青山市長、鹿追町 吉田町長
なお、青山室蘭市長、吉田鹿追町長には FCV でお越しいただき、後方にそれぞれの FCV を展示していただきました。



セレモニーでは、FCV に、北海道の新たなキャッチフレーズ「その先の、道へ。北海道」及び PR イラスト「初雪のキセツ」をラッピングし、PR しました。

導入した FCV は、今後、公用車として利用しつつ、ひとりでも多くの道民の皆様に触れていただき、また、道内における導入の機運を高められるよう、様々な機会に活用していきます。